

中国語学科夏期海外研修(インターンシップを含む)

プログラム区分	語学研修
主幹部署・問合せ先	中国語学科
研修先国・都市名	中国・北京市
研修先	北京外国語大学
プログラム概要	<p>本研修プログラムでは、中国で最も有名な外国語大学、北京外国語大学における3週間の語学研修と、日系企業キューピー・イオンにおける企業研修、さらには、万里の長城・故宮・頤和園などの世界遺産の見学を実施します。</p> <p>北京外国語大学では、ベテランの現地教員の工夫により、本学指定のテキストによる学習をベースとしつつも、伝言ゲーム、中国語の歌、リズムに合わせて単語を覚えるレクリエーションなど、多彩な手法を織り交ぜた授業が展開されます。そのため、参加学生は楽しく学習することができます。又そればかりではなく、世界各国から北京を訪れている留学生と交流するチャンスにも恵まれます。</p> <p>企業研修では、北京にある日系企業・キューピーとイオンの2社を訪問します。まず企業側担当者による説明（中国におけるビジネス展開の特色などについて）を聴講し、案内いただきながら、工場（キューピー）・店舗（イオン）を見学します。その後、学生同士でグループ討論・検討を重ねた上で、感想や疑問点を企業担当者に述べ、それに対する企業担当者の回答・説明を通して、中国における日系企業のビジネスについて学習を深めます。</p> <p>また、中国文化・歴史の体験学習を目的として、万里の長城・故宮・頤和園などの世界遺産の見学を実施する他、伝統料理である北京ダックを賞味したり、京劇若しくは伝統雑技（中国サーカス）を鑑賞したりする等、中国の食文化・芸能文化を体験する活動も用意しています。平日の午後や土曜日曜の自由時間に各自街へ出かけ、現地の人々の生活を見たり、買い物などで語学力を試したりするのも研修期間中の大きな楽しみです。</p>
日程	<p>出発予定時期：2025年8月上旬 帰国予定時期：2025年8月下旬 期間：約3週間</p>
単位認定	海外研修ⅠA（2単位）、海外研修ⅠB（2単位）
他学科生の受入れ	可 受入れ可の他学科：全学科
語学研修の有無	有
引率者の有無	有
住形態	大学寮
その他	<p><応募資格></p> <p>①研修・旅行に耐えうる健康状態を有している者。持病があっても、医師の許可があれば、参加申込可。</p> <p>②専攻コース：2～4年次は成績基準点はなし。中国語の学習に意欲的に取り組んでいる者。1年次は中国語検定4級以上合格の者。</p> <p>③副専攻コース：副専攻語学として中国語を履修し、6単位以上取得している者。（見込み可）</p> <p><募集説明会></p> <p>2025年4月22日（火）12：30～（予定）</p>



体験記

中国語学科夏期海外研修(インターンシップを含む)に参加して

氏名：高木 奏人 (2024 年度参加)

2024 年度北京研修に参加し、中国語力だけでなく、日本を客観的に見ることができた。研修期間中、平日の午前中は授業を受け、授業の中で発言する機会が非常に多く、作文や自ら考えた会話をすることによって中国語力を向上させることができた。また、研修の中で現地の人と会話することに重点を置き、積極的に自ら話しかけることで現地ならではのなまりやその人の人柄を知ることができ、積極的に話すことの重要性を知った。自分自身中国に行くことが初めてで、中国語をはじめて一年半ということもあったが、全く不安なく、むしろ初めて体験する文化や全く日本語が聞こえず自分の勉強している言語のみ聞こえる環境がとても新鮮に感じた。生活面では日本と違いキャッシュレス化はるかに進み、デリバリー（外卖）文化の発展、接客における文化の違いを肌で感じた。個人的な話ではあるがデリバリーで日本では約 600 円するタピオカミルクティーが日本円約 120 円で買えたことにとっても衝撃を受けた。小さい日常的なことからも文化の違いや中国の経済的な発展を知ることができる。

土日は完全休日になっていたため、自分たちで北京市内に買い物や観光に行くことができる。自分たちの想像する、赤色で灯籠が飾られ、光がすごい中国という印象は全くなく、名古屋や大阪のような都市という印象を受けたが、やはりどこを見ても高層ビルになっており、世界的な都市の息遣いを感じた。

研修に参加し、日本を客観視することで、日本の長所や足りない部分を学ぶことができ、とても有意義であった。

